

【港湾事業】 徳山下松港新南陽地区 多目的国際ターミナル整備事業

【継続事業】

周南、下松、光市域に跨る徳山下松港臨海部には、石油、化学、鉄鋼、機器など多岐にわたる企業が集積し、海外企業との熾烈な国際競争の中で、地域はもとより我が国の経済・産業活動を支えています。これらの企業の多くは、海外から大量の原料、燃料を輸入していますが、今後も増加する見込みであることから、より大型の貨物船で輸送することにより、輸送費の節減や排出ガスの削減を図ることが急務となっています。

このため、新南陽地区において3万トン級の貨物船が利用できるターミナル整備を平成9年度から実施しています。本年度は、引き続き船舶が航行する部分(航路)及び停泊する部分(泊地)を所定水深に掘り下げる工事を推進します。



【期待される効果】

輸送コストの削減
排出ガスの削減

【港湾事業】 徳山下松港干潟造成事業

【継続事業】

港湾工事で発生する海底土砂を有効利用し、新たな浅場(干潟・藻場)を造成して、海域の水・底質や生物の多様性の改善、市民の海辺に触れ合う機会の増進などを図っています。

徳山下松港でも平成17年度より水産事業と連携し、人工干潟を造成しています。約30haの浅場創出に向け、本年度は、引き続き 期造成工事を推進します。



【期待される効果】

水質・底質や生物の多様性の改善
自然とふれあう交流拠点の創出

【港湾事業】 岩国港室の木地区 多目的国際ターミナル整備事業

【継続事業】

岩国市及び隣接する大竹市域に跨る臨海部には、石油、化学、繊維、製紙など多岐にわたる企業が集積し、海外企業との熾烈な国際競争の中で、地域はもとより我が国の経済・産業活動を支えています。これらの企業の多くは、海外から大量の原料、燃料を輸入していますが、今後も増加する見込みであることから、より大型の貨物船で輸送することにより、輸送費の節減や排出ガスの削減を図ることが急務となっています。

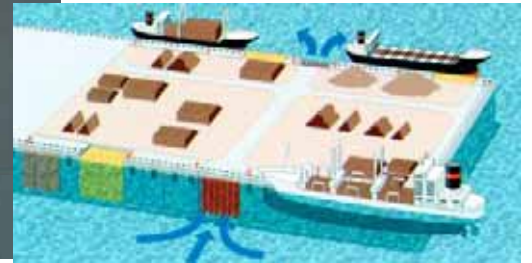
このため、室の木地区において3万トン級の貨物船が利用できるターミナル整備を平成元年から実施しています。

本年度は、引き続き岸壁部分の築造工事及び船舶が停泊する部分(泊地)を所定水深に掘り下げる工事を推進します。



【期待される効果】

輸送コストの削減
排出ガスの削減



【港湾事業】 岩国港装束～室の木地区 臨港道路整備事業

【継続事業】

慢性的な渋滞に陥っている一般国道2号線の利用を余儀なくされている陸上輸送の利便性向上と生活道路の環境改善を図るため、装束・装港・新港・大刀洗・室の木埠頭を連絡する延長約2.9kmの臨港道路整備を平成16年度より実施しています。

本年度は、引き続き装束から装港に至る高架橋区間の工事を推進します。



【期待される効果】

陸上輸送の利便性の向上
地域交通環境の改善
国道2号の渋滞緩和



【港湾事業】 三田尻中関港三田尻地区 防波堤整備事業

【継続事業】

三田尻中関港は、高波浪時には岸壁や護岸等の港湾施設が被害を受けたり、船舶の離接岸や停泊に支障をきたしています。このため、港湾施設や船舶を防護するために防波堤の整備を進めています。

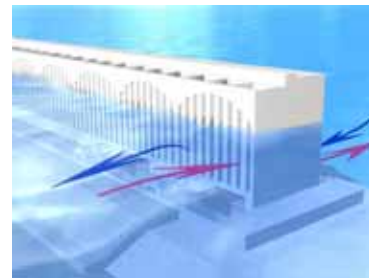
なお、防波堤整備に伴って湾奥の閉鎖性が高まり水質が悪化することを防ぐために、防波堤の本体構造を海水の交換ができる、下部透過式のスリットケーンを採用し、環境に配慮した構造としています。

本年度は、防波堤(西)の延伸工事を実施します。



【期待される効果】

港内静穏度確保による係留・荷役作業の効率化
港湾施設災害の回避



【港湾事業】 宇部港本港地区 航路・泊地整備事業

【継続事業】

宇部市及び隣接する山陽小野田市・美祢市域に跨る圏域とする宇部港臨海部には、石油、化学、窯業など多岐にわたる企業が集積し、海外企業との熾烈な国際競争の中で、地域はもとより我が国の経済・産業活動を支えています。これらの企業の多くは、海外から大量の原料、燃料を輸入していますが、今後も増加する見込みであることから、より大型の貨物船で輸送することにより、輸送費の節減や排出ガスの削減を図ることが急務となっています。

現在、所定水深よりも2m浅い状態で暫定供用中ですが、船型の大型化が図れないため、効果も限定的なものとなっています。本年度は、引き続き船舶が停泊する部分(泊地)を所定水深に掘り下げる工事を推進します。



【期待される効果】

輸送コストの削減
排出ガスの削減

【港湾事業】 油谷港唐崎地区 避難港整備事業

【継続事業】

公海を航行する小型船舶が暴風や高波など気象・海象の急変に際し、安全に避難停泊できる海域を確保するため、長門市、下関市に跨る油谷港(避難港)で防波堤整備を進めています。

北長門国定公園に指定されている当該地域の環境や地場産業である水産業への配慮などから捨石傾斜堤式防波堤構造を採用しています。

本年度は、防波堤(西)の延伸工事を実施します。



【期待される効果】

高波浪時の海難防止

